

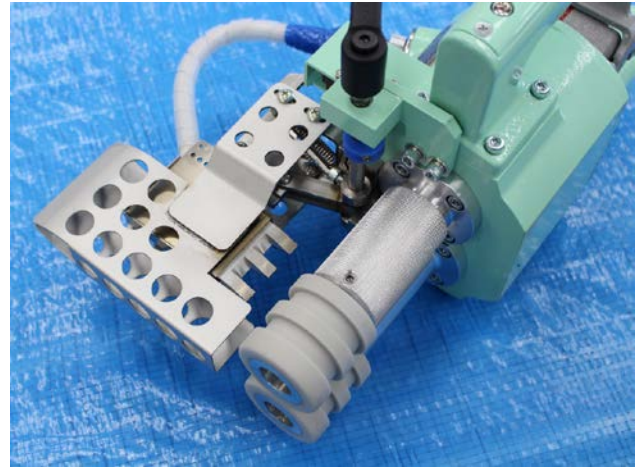
デカごて 拌み合わせ溶着機

標準型の熱ごて式拌み合わせ溶着機の熱ごて幅が 26 mmなのに対して、**デカごて**拌み合わせ溶着機の熱ごての幅は約 1.5 倍の 41 mmとなります。これによりシート足場上での上向き溶着作業等で溶着ラインが蛇行したときでも溶着ラインが脱線する危険性が少なくなります。更に標準型は 2 列の溶着ラインの内どちらか 1 列の溶着ラインが失敗すると、加圧検査ができませんでしたが、**デカごて**タイプは溶着ラインが 3 列となったことにより何れか 1 列の溶着ラインが失敗しても加圧検査ができる可能性が残され、溶着品質を向上させることができます。



左:デカごて型

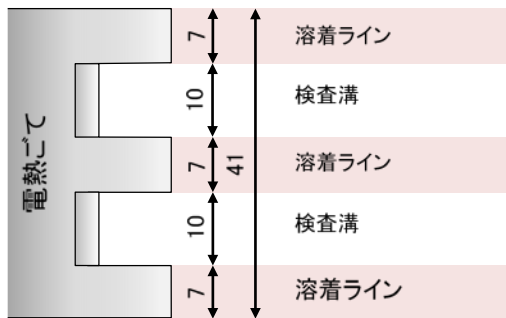
右:標準型



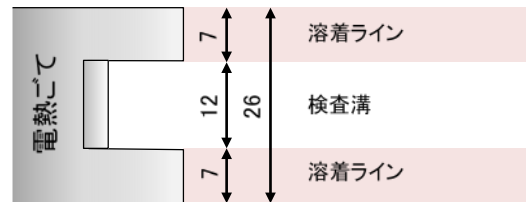
デカごて 3列溶着ライン

溶着機本体は電熱ごて、圧着ゴムローラー、電熱ごて保護カバーだけの改造で、溶着機の外寸や重量の増加を最小限にしたことにより、クラウン部等の上向き作業での作業員への負担が増えることを抑えました。

【溶着部寸法】※原寸大



【デカごて型】



【標準型】

標準型/デカごて型 仕様比較表

	標準型	デカごて
機種名	YC-1000 型	YC-1000N 型
電源	AC 200V 単相	
消費電力	500W	600W
本体外寸(mm)	H215×W195×L310	H215×W195×L325
本体重量(ケーブル含まず)	4.6kg	4.7kg
コントロールBOX 外寸(mm)	H300×W400×L200	
コントロールBOX 重量	16kg	17kg
溶着幅	26mm [2条溶着 1列検査溝]	41mm [3条溶着 2列検査溝]